

令和 7 年度社会福祉法人愛寿会事業報告について

令和 7 年度の月日を追った主な出来事は、5 ページ以降のとおりです。
その中から、主な事項を以下に掲げました。

主要項目

1. ICT 機器の導入・DX 化に向けた取り組み

令和 5 年 1 2 月及び翌年 1 月に先進的介護を実施している東京都の特別養護老人ホーム及び介護付有料老人ホームを延べ 1 0 名の職員で ICT 機器の連動や DX 化に向けた取り組みを視察した。両施設とも機器を有効に活用し、小人数で効率的に質の高い介護サービスを提供している実態を目の当たりにして、今後の施設整備及び科学的介護の必要性を実感した。そこで、各種の補助金を活用した、ICT 機器の導入を進めることとした。

① 令和 6 年度補助金活用（公益財団法人 J K A 及び山梨県テクノロジー）

当該補助事業で「眠りスキャン」を活用した見守り支援システムの導入を進め、令和 6 年 1 1 月、及び令和 7 年 2 月に各補助事業が完了した。

事業経費

導入台数 1 6 9 台

（特養 1 3 2 台、ショートステイ 1 9 台、グループホーム 1 8 台）

当該事業としては、導入（周辺機器も含めて）は 1 6 9 台、

総事業費 34,998,500 円

補助金 23,673,000 円、

自己資金 11,325,500 円。

② 令和 7 年度 補助金活用（山梨県テクノロジー）

「眠りスキャンアイ」を全床（1 6 9 台）に設置し、また、アラート機能の充実を図るため、「アイホン」を各フロアーに複数台導入した。

眠りスキャンで測定した情報に基づき、設定に応じてカメラを起動させ、アラートと映像を情報端末に通知するシステムで、その効果は以下のとおり多岐にわたり、効率化、事故防止など介護の質が向上し、ご家族に安心感を提供できる。

○期待される効果

・入所者の安全性向上

見守り支援センサーシステムの機能拡大により、入居者の動向をリアルタイムで把握し、事故防止等、迅速な対応が可能となります。

- ・サービスの質向上

業務効率化と安全性の向上により、利用者へのサービスの質が向上し、施設の評価も高まることが予想されます。

- ・業務効率の向上

ICT 技術を活用することで、スタッフの労力を軽減し、業務の効率化が進むことが期待されます。

事業経費 導入台数 169台

(特養132台、ショートステイ19台、グループホーム18台)

当該事業としては、導入(周辺機器も含めて)は169台、

総事業費 35,672,580円(税込み)

自己資金 11,351,580円

補助金 24,321,000円(税抜き、1,000円未満切り捨て)

令和7年度においては、このICT機器の活用を、全職員に求めることとしその目標を達成するため、委員会を立ち上げ各フロアーの利用状況、活用状況をチェックしながら、確実な成果を積み上げました。

2. 新型コロナ・インフルエンザの施設内感染

新型コロナについて、令和5年5月に感染症法上、季節性インフルエンザと同じ「5類」への引き下げが行われた。

令和6年12月には、新型コロナウイルス感染が、特養4階、グループホームにおいて入所者及び職員に感染拡大がありましたが、重症化はなく、約1か月程度で収束しました。

また、令和7年度は、4月に特養の2号館、9月・10月に特養3階、11月には特養3号館で感染が拡大し、入所者、職員併せて、54名が感染し、各フロアーにおいては、収束までに約1ヶ月を要しました。しかし、入所者及び職員は、重症化及びそれに伴う入院者もありませんでした。感染対策により日々の介護業務に大きな負担が生じました。

施設内での感染拡大については、日々、注意をしていますが、今後とも、感染症に対する対応マニュアルを再確認し、再びクラスターが発生しないよう予防意識の高揚、予防対策の充実、発症後の対策に徹底を図ってまいります。

3. 花火大会・祭りの開催について

○仁生園秋まつり、花火大会

気候温暖化での猛暑及びコロナ感染状況を考慮する中、7月18日午後7時から花火大会を実施し、多くの入所者様に楽しんでいただきました。

また、暑さを考慮し、10月26日の金曜日午後1時30分から屋外で「仁生園秋まつり」を開催しました。来園されるご家族の人数を制限させていただく中で、ご来賓をお迎えし盛大に開催することができました。太鼓や舞踊などのアトラクションや屋台も復活し、改善すべき部分もありますが、入所者、利用者には、ご家族との楽しい時間を過ごしていただきました。なお、今回も屋外に出られない入所者に対し、中継動画ライブ配信を行い、楽しんでいただきました。

○第二仁生園夏のイベント

ご家族も参加しての夏のイベント、夕涼み会を7月27日に開催した。第二仁生園玄関前において、実施する予定でしたが、あいにくの夕立（豪雨）のため、室内で行いました。ネパール国の特定技能者のダンスなどアトラクションもあり、屋外に比べて屋内会場は、入所者、家族、出演者の一体感が高まり、大変楽しい時間を共有できました。なお、打ち上げ花火は、順延といたしました。

4. 苦情解決相談委員会開催

愛寿会が運営するすべての事業の利用者に関しての苦情に対し、適切な対応を図るための第三者委員からなる委員会を令和7年4月25日に開催しました。なお、令和6年度、7年度においても苦情解決委員会を開催する案件はありませんでした。今後も苦情のないサービス、支援に努めます。

5. 地域活動との連携（防災関係）

小荒間地区は、その災害史によると、台風・集中豪雨により、明治、昭和と大きな土砂災害が起き、甚大な被害があったと記録されており、平成18年には、高川・古杣川周辺が「土砂災害特別警戒区域」に指定された。特に、古杣川は、当施設の脇を流れており、大きな土砂災害が施設を襲う可能性があります。

こうした状況から、地元小荒間地区では、令和6年3月に「小荒間地区の防災を考える会」が地域の住民や近隣の法人で、小荒間地区の古杣川、高川の防災・減災対策を研究・検討・提案するための任意の組織として設立されました。

当法人でも、常務理事・園長が理事となり、地域の一員として積極的に活動していくこととしました。

まず、最初の活動として、令和6年7月に、北杜市役所職員、防災を考える会の会員などで、林道古杣川終点付近など数カ所の現地調査を実施し、土砂災害の危険な状況を実感したところです。

令和7年9月には、「大地のつくりから災害を考える」と題し、八ヶ岳南

麓における災害の発生が想定される状況について、高根町郷土研究会会長の講演会が開催され、高川、古杣川の砂防堰堤を整備し、一日でも早く土砂災害特別警戒区域の指定解除を実現することが重要とのことである。

近年、南海トラフ地震や各種の災害が心配される中、地域の防災対策は一層重要性を増してきておりますので、当法人としては、これらの活動を通じて、地域の安全と持続可能な発展に貢献する所存です。

6. 総合防災訓練の実施

○仁生園防災訓練（6月25日）

レスキューベランダを使用した避難誘導訓練及び消火器・消火栓を用いた初期消火訓練を実施しました。

○仁生園第2回防災訓練（10月12日）

北杜消防署から職員派遣をいただき、救命救急法、AED 取扱い、心肺蘇生法の講習会を実施した。また、山梨県立防災安全センターに派遣要請し、職員が起震車を体験し、地震発生時の対応等を指導いただいた。

○第二仁生園防災訓練（8月28日）

炊き出し訓練

非常時用の保存食及び保存水を使って昼食の提供

献立内容：ビーフシチュー

7. 認知症の基礎・支援方法（回想法）について

○地域リハビリテーション活動支援事業（北杜市）の活用

9月2日に、明山荘小規模多機能型居宅介護事業所の介護支援専門員で精神保健福祉士の横森様から「認知症のかたの思いを聴き、願いを叶える～回想法を活用したコミュニケーション技法」について仁生園会議室で講演を頂いた。

回想法では、なつかしい物や映像を見たり、自らの経験や思い出を語り合うことで、脳が活性化され精神状態が安定する。それが、介護予防、認知症の進行予防、うつ状態の改善につながることから、高齢者、認知症患者の心理療法、リハビリテーションに活用されている。今後、認知症の方の介護業務に、大変参考になりました。

8. 新春餅つき大会の開催

令和7年1月5日に入所者、利用者、職員、総勢50名が参加して、喫茶いこいの横のフロアーで昨年引き続き開催した。理事長をはじめ、入所者、デイサービスの利用者、来日間もないインドネシア外国人スタッフ数名も杵を持ち餅つきを体験し、その後、小豆の餅作りなどでも職員に交じり作業し、日本の伝統行事の餅つきを楽しんだ。作り立てのお餅は、フロアー

で入所者様に美味しく召し上がっていただいた。

9. 介護福祉士資格取得支援

介護福祉士資格取得支援を行い、令和7年度については、ミャンマー国の3名が試験に合格しました。この3名は、令和3年1月と令和4年8月に技能実習生として入職した。その後、国家試験の受験資格でもある実務者研修を受講、3年間の技能実習を終え、介護特定技能として、引き続き仁生園で就労しながら、介護福祉士の受験勉強に取り組んだ。令和8年1月に受験し、この度見事に合格、この3名の努力は、大いに評価されるものであり、資格取得を目指す後輩外国人スタッフにとって「やればできる」の確かなお手本であり、将来の目標となっている。

10. 研究集録の取り纏め

令和7年度も、仁生園、第二仁生園の研究委員会が、1年間を通じて安定的に活動が出来なかったことから、研究紀要として発行を断念いたしました。

令和7年度 愛寿会のような出来事

月 日	事 項
4 月 25 日 (金)	○ 愛寿会苦情解決相談委員会開催 設置の目的： 愛寿会が運営するすべての事業の利用に関しての苦情に対し、適切な対応を講じ利用者個人の権利を擁護するとともに、利用者が福祉サービスを適切に利用できるよう支援することとし専門的検討を行い、もって中立公正性を確保するため第三者委員からなる苦情解決相談委員会を設置しています。 ※令和7年度の1年間、軽微な相談はありましたが、苦情受付等はありません。 今後も苦情のない介護サービス・支援に努めていきます。
5 月 29 日 (木)	○ 第238回理事会 1. 令和6年度社会福祉法人愛寿会事業報告について 2. 令和6年度社会福祉法人愛寿会決算報告について 3. 社会福祉法人愛寿会定款の一部改正について 4. 役員及び委員の報酬等に関する規程の一部改正について 5. 社会福祉法人愛寿会職員給与規程の一部改正について 6. 育児・介護休業等に関する規則の一部改正について 7. 社会福祉法人愛寿会苦情処理要綱の一部改正について 8. 社会福祉法人愛寿会苦情解決相談委員会設置要綱の一部改正

	について 9. 積立金の取り崩しについて 10. 評議員選定委員会委員の選任について 11. 愛寿会評議員候補者の推薦について それぞれ承認・認定されました。 ※報告事項 なし
4月・5月・6月・7月 中の主な行事	・仁生園 園内散歩・誕生会・野点・ミニ運動会・模擬喫茶 デイサービス お花見バスハイク・野点 グループホームやすらぎ・こあらま カラオケ・健康体操・花見ドライブ 第二仁生園 お花見・バーベキュー・新緑ドライブ・そば打ち体験 珈琲喫茶・誕生会・避暑ドライブ・外食
6月3日（火）	○ 令和7年 評議員選定委員会 1. 委嘱状交付 2. 評議員選定委員会概要について 3. 評議員選定委員会委員長の選出について 議事 4. 評議員選定について ※理事会から提出された評議員候補者推薦書が承認された。
6月13日（木）	○ 令和7年第2回定時評議員会 1. 令和6年度社会福祉法人愛寿会事業報告について 2. 令和6年度社会福祉法人愛寿会決算報告について 3. 社会福祉法人愛寿会定款の一部改正について 4. 役員及び委員の報酬等に関する規程の一部改正について 5. 社会福祉法人愛寿会理事の選任について 6. 社会福祉法人愛寿会監事の選任について 上記議案の承認、認定がされました ※報告事項 なし
6月13日（木）	○ 臨時理事会 1. 社会福祉法人愛寿会 理事長の選任について 2. 社会福祉法人愛寿会 常務理事の選任について 3. 社会福祉法人愛寿会定款の一部改正について ※報告事項 ①社会福祉法人愛寿会 評議員選定委員会選定結果について

7月8日（火）	○仁生園防災訓練 地震発生を想定した避難誘導訓練及び、消火器・消火栓を用いた初期消火訓練を実施しました。
7月18日（金）	○仁生園花火大会 夏祭りとは花火大会を別の日の開催とし、花火大会は、北倉庫横で、多くの入所者が参加する中、盛大に開催し、歓声があがった。 なお、花火会場に来られない入所者に楽しんでもらうため、タブレットで撮影し、フロアーのテレビに配信し楽しんでもらった。
8月2日（土）	○第二仁生園夏のイベント（夕涼み会） 夕涼み会を第二仁生園玄関前において実施、する予定でしたが、あいにくの夕立（豪雨）のため、室内で開催しました。屋外に比べて屋内会場では、会場の一体感が増し、大変楽しい時間が共有できました。
9月2日（火）	○北杜市地域リハビリテーション活動支援事業 「認知症のかたの思いを聴き、願いを叶える 回想法を活用したコミュニケーション技法」と題して、社会福祉法人緑樹会明山荘小規模多機能型居宅介護事業所の精神保健福祉士（ケアマネジャー）横森咲希様から、回想法を活用した、介護予防、認知症の進行予防について講演を頂いた。
10月17日（金）	○仁生園秋まつり 来園されるご家族の人数を制限させていただく中で、屋外で来賓をお迎えし開催した。太鼓や舞踊などのアトラクションや屋台も復活し、入所者、利用者には、ご家族との楽しい時間を過ごしていただきました。
8月23日（水）	○第二仁生園防災訓練 炊き出し訓練 非常時用の保存食及び保存水を使って昼食の提供 献立内容：ビーフシチュー
10月29日（水）	○仁生園第2回防災訓練 北杜消防署に職員派遣要請し、救命救急法、AED 取扱い、心肺蘇生法の講習会を実施した。また、山梨県立防災安全センターに派遣要請し、職員が起震車を体験した。
11月6日（水）	○仁生園 寿司会食 日清医療食品の協力により入所者へ「鯛の解体ショー」と「寿司会食」を行いました。 入所者の皆様大変喜ばれました。

8月・9月・10月・ 11月の主な行事	○仁生園 ・お楽しみ会・敬老会・映画会・おまつり広場 ○グループホーム ・カラオケ大会・敬老会・模擬喫茶 ○仁生園デイサービス ・ミニ夏まつり・クリスマス会・かるた会 ○第二仁生園 ・流しソーメン・中華バイキング・運動会・芋煮会 ・山の音楽隊コンサート・紅葉ドライブ
12月20日（金）	○第239回理事会の開催 1. 令和7年度 社会福祉法人愛寿会一般会計補正予算について 2. 社会福祉法人愛寿会給与規程の一部改正について 3. 障害者支援施設第二仁生園運営規程の一部改正について 4. 社会福祉法人愛寿会評議員会の開催について ※協議事項 なし 上記議案は承認、認定がされました ※報告事項 ①ICT 機能の充実のための機器の導入（補助金活用）について ②厨房での食事提供に関する調理済食材の採用について ③今後の外国人特定技能の受入について 報告をいたしました。 ※理事会終了後、役員交流会を開催しました。
12月25日（水）	○仁生園クリスマス会 職員による歌や踊りを皆さん一緒に楽しめました。 また、園からのプレゼントに大喜びでした。
1月6日（月）	○新春餅つき大会 利用者、職員、総勢50名が参加して、いこいの横のフロアで、昨年に引き続き開催した。理事長をはじめ、デイサービスの利用者、来日間もないインドネシア外国人スタッフも杵を持ち、多くの方が日本の伝統行事の餅つきを楽しんだ。その後、小豆の餅など職員で作り、各フロアで美味しく召し上がっていただいた。
3月13日（木）	○第二仁生園 寿司会食 日清医療食品の協力により入所者へ「鯛の解体ショー」と「寿司会食」を行いました。入所者の皆様大変喜ばれました。
3月19日（木）	○令和8年第1回評議員会開催 1. 令和8年度社会福祉法人愛寿会一般会計補正予算について 2. 令和8年度社会福祉法人愛寿会事業運営方針及び事業計画について 3. 令和8年度社会福祉法人愛寿会一般会計収支予算について

	上記議案は承認、認定がされました ※報告事項 ①外国人特定技能者（ミャンマー国）の受入れについて ②厨房での食事提供に関する調理済食材の採用及び内製化について 報告をいたしました。 ○ 第 240 回理事会 1. 令和 7 年度社会福祉法人愛寿会一般会計補正予算について 2. 令和 8 年度社会福祉法人愛寿会事業運営方針及び事業計画について 3. 令和 8 年度社会福祉法人愛寿会一般会計収支予算について 4. 令和 8 年第 2 回評議員会の開催日程について 5. 障害者支援施設第二仁生園園長選任について 6. 社会福祉法人愛寿会 法人事務局長の選任について 上記議案は承認、認定がされました ※報告事項 ①外国人特定技能者（ミャンマー国）の受入れについて ②厨房での食事提供に関する調理済食材の採用及び内製化について 報告をいたしました。
12 月・1 月・2 月・ 3 月の主な行事	○仁生園 ・カラオケ大会・カルタ会・ひな祭り ○仁生園デイサービスセンター ・クリスマスツリー作成・お正月飾り・クリスマス会 ○グループホームやすらぎ・こあらま ・紅葉ドライブ・お正月飾り・節分レク ○第二仁生園 ・クリスマス会（コロナで中止、家族会からプレゼント） ・繭玉づくり・節分・ミニバイキング